

コロナ禍で医薬品供給の最前線に



ホテル内の臨時医療施設からFAXで送られてきた処方箋を確認する



薬剤を取り揃える



ホテルに届けるため車に乗り込む



ホテルに着いたら携帯電話で連絡して入口を開けてもらう



この後ホテルに入り、看護師と共に処方内容を確認する

新型コロナウイルスの感染拡大が勢いを増す中、2月に集団感染が判明したクルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」では厚生労働省の要請を受けて派遣された薬剤師が乗客の医薬品不足を解消するために奔走。その後、5月から北海道薬剤師会の会営薬局では、無症状・軽症患者向けの宿泊療養施設として、北海道が借り上げた札幌市内のホテルに薬を届ける取り組みを開始した。帯広市のまつもと薬局では、感染対策を講じながら近隣病院の発熱外来を受診した患者の処方箋に対応しており、コロナ禍においても地域で必要な医薬品を供給し続ける薬剤師が活躍する姿を見ている。

ホテル療養の処方箋を応需

北海道薬会営薬局

無症状・軽症患者の受け入れを始めたのは札幌市内の「アパホテル&リゾート札幌」。約670人の収容が可能で、5月に北海道が一棟借り上げた。臨時の医療施設としての設備も整えている。医師が月曜から土曜日の9時から16時まで、看護師は24時間体制で常駐し、患者が急変した場合、迅速に病院に搬送できるようにしている。

北海道薬は5月25日に

北海道と感染症対策で連携・協力する協定を締結した。それに伴い、ホテル内に設置された臨時医療施設から交付されるFAX処方箋について、同薬剤師会の会営薬局が対応することになった。きっかけは道庁からの要請だった。ホテル内の宿泊療養患者の急変時に対応するため、北海道薬に「処方箋を出せないか」との打診があった。

(12面に続く)

理想の医療空間をカタチに。患者さんと向き合う時間創出を目指して。

Your Partner in Medication
yuyama

Next Value!

取り間違いなく安全に。ピッキング業務は 新たなステージへ。



自動薬剤ピッキング装置

DrugStation

薬品トレイの組み合わせ次第で
約1,200種*の薬品搭載可能!

*幅3,600ピッキング台1台構成。薬品トレイの組合せにより搭載可能数は変動します。



Safety ミスなく!

カセット搭載薬品に応じて、シャッターが必要部のみオープン。該当薬品しか取り出せないで、取り間違いの心配無し。



Almighty 幅広く!

使用量に応じて、箱、ピロー包装、PTPシート状態で薬品充填が可能。PTPシート/軟膏/点眼/漢方等、ピッキング可能な薬品が対象です。



大阪ショールームにて実機をご覧いただけます。
また、大会当日は、Zoom®を使用し、現地会場と弊社大阪ショールームを繋いだWEB見学会を実施します。詳しくは担当者迄お問い合わせ下さい。
*Zoomは、Zoom Video Communications, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。



製造元 **湯山製薬所**

発売元

ユヤマ 株式会社

大阪本社 〒561-0841 大阪府豊中市名神口1丁目4番30号 TEL.(06)6868-5155(代)
東京本社 〒130-0012 東京都墨田区太平2丁目10番10号 TEL.(03)3829-9511(代)

www.yuyama.co.jp ▶



感染対策や服薬指



帯広協会病院からFAXで処方箋が送られてくる



急いで医薬品を取り揃える



医薬品を渡し、服薬指導を行う



帯広協会病院の駐車場に設置された陰圧テント。発熱外来の患者が診察を受けるまでの待機場所となっている

まつもと薬局の松本健春氏。
「チェーン薬局でなくとも、地方都市の薬局が地域貢献できることを伝えたい」と意気込む



帯広市・まつもと薬

を請うた。患者に感染の可能性があるため、広協会病院の発熱外来を受診した患者の処方箋に対応している。
同院から発熱外来を受診した患者が処方箋を

送られてくる。患者に感染の可能性があるため、薬局の駐車場で車内待機してもらった。店舗外のベンチで待機してもらい、薬剤師が保険証や服

は、外で待機している患者のもとで服薬指導を行い、会計も済ませる。こうした処方箋を週3〜4枚受け付けているという。
(14面に続く)



まつもと薬局本店



患者満足と薬局の働き方改革を支援する 薬局体験アシスタント Musubi

Musubiが選ばれる3つの理由

Point 01



服薬指導しながら
薬歴作成

Point 02



シンプルな画面、
かんたん操作だから、
誰でもすぐに使えます

Point 03



マンツーマンサポート
をご用意
安心してお任せください

共催セミナー5

新しい薬局体験を目指して ～患者さんへの付加価値向上と 働きやすさの実現～

座長: 島田 光明先生

株式会社ファークス 代表取締役社長
一般社団法人 群馬県薬剤師会 副会長

演者: 中尾 豊

株式会社カケハシ 代表取締役社長

日時 2020年10月10日(土)
12:15-13:15

会場 第6会場ロイトン札幌1階キャッスル
ロイトン札幌(札幌市中央区北1条西11丁目)

現地定員 70名、ライブ配信あり



薬局体験 Musubi



株式会社カケハシ
TEL 03-4405-0418



KAKEHASHI

まつもと薬局フロンティア店はカフェも併設。地域住民の憩いの場になっている



フロンティア店のスタッフ。薬剤師・管理栄養士が連携して薬と食事に関する様々なサポートを行っている



どの店舗も健康食品の販売にスペースを割き、栄養相談に力を入れている



薬局の入口には、非接触で手指消毒と体温測定を同時に行える機器を設置。発熱を検知するとタブレット端末に通知が来る

地域住民の安心を守る

薬局実習では、北海道医療大学の学生が飛沫感染防止用のアクリル板越しに服薬指導を体験した



まつもと薬局の松本健春氏は、「感染リスクを最小限にするため、最初から最後まで患者さんに関わる薬剤師を一人に限定している。感染対策を講じながらの対応は手間もコストもかかるが、地域住民の安心のためには必要なこと」と話す。

一方、新型コロナウイルス感染症は実務実習にも影響を及ぼした。地区や期によっては中断や大幅なスケジュール変更を余儀なくされたところもあるようだ。同薬局では、実務実習が「医療現場で働く薬剤師の姿を見せる

良い機会になる」とし、積極的に学生を受け入れている。この日、薬局実習を行っていた北海道医療大学薬学部の高尾匠さんは「服薬指導を体験。飛沫感染防止用のアクリル板越しの服薬指導となったが、やりにくさはあまり感じなかった」と話す。高尾さんは「患者がマスクをしているため、目元の表情だけで説明を十分に理解してもらえているか、他に聞きたいことはないかなどを判断しなければならず、その辺が難しかった」と感想を話していた。

コネクトレポートは患者様と向き合う医療を実現します。

現場薬剤師が作った
薬歴アプリ



Point1 シンプルな画面構成で「これさえあれば」を実現

- 薬品名をクリックすると添付文書(PDF)の閲覧が可能。
- 医薬品の相互作用や疾患と医薬品の監査情報が表示されます。
- 処方変更が色付きで表示され、変更点が瞬時に確認可能。

Point3 ペーパーレスを実現した薬歴

- トレーシングレポートや医療機関からの情報提供書類など、患者様に関わる紙の書類は全てクラウド保存することができます。
- 患者様の住所から地図アプリと連携することにより、お届けなどスムーズな対応ができます。
- 在宅患者様に対しては計画書・報告書を作成すると自動で患者フォルダへ保存されます。

Point2 業務効率化できる機能が多数搭載

- 写真機能を用いて画像で患者の状態や特記情報を共有することが可能。
- 処方薬を経時的に一覧で確認でき、いつどのような薬が処方されたか一目で素早くわかる。
- バイタルや検査値を一覧で確認できるので患者様の変化を見逃すことなく服薬指導を行うことができます。
- 薬歴記載画面はシンプルで一般的な指導内容が確認でき、服薬指導や薬歴記載をサポートします。

在宅支援システムが充実

- グループ管理機能により施設管理もらくらく。
- カレンダー機能で訪問予定も簡単管理。
- 外来機能にもある写真機能や地図機能は在宅でも大活躍。

サービス提供元
株式会社 C.Medical (シー・メディカル)

<https://www.c-medi.co.jp>
<https://youtu.be/LLAyBQBrCyM>

オンラインでも気軽にお問い合わせ頂けます。
URL <https://www.c-medi.co.jp/contact/>

